

3種目総合で4位

全日本学生馬術大会
 10月26日～11月2日、東京都・JRA馬事公苑

団体の学生日本一を決める大会で専大は総合馬術競技で3位、3種目総合(障害飛越、馬場馬術、総合馬術)では4位という戦績で大会を終えた。

3種目総合は昨年より順位を落とす形となり、総合馬術競技で個人7位の近藤直人(経営2・北海道浦河高)は「5日間、全体として納得のいく走りがなく、ミスが目立ってしまった、思い描いた順位にならなかった」と話した。

今年3年次生が最上級生として引っ張ってき



障害を飛び越える近藤とブルーデザファイオ号

日本代表の座間

3000メートルリレー銅メダル

アジアローラーズポーツ選手権10月23日～11月2日、中国麗水

座間天平(文1・船橋芝山高)が日本代表としてロードとトラックで計8種目に出場し、3000メートルリレーで銅メダルを獲得した。



JAPANのユニホームで快走する座間

た。山本開智(経営3・つくば開成高)は「下級生はよく頑張ってくれた」と後輩を気遣う一方で、「チーム全体として実力不足だった」と悔しさをみせた。しかし、「馬のケアなどをしっかりやって全員が上位を目指せる環境をつくってほしい」と前向きに話していた。気持ちはずで来年に向けている。

フィリップがリバウンド王

男女ともオールジャパンへ

全日本大学バスケットボール選手権11月21～27日、代々木第二体育館ほか

男子が4位、女子が6位となり、そろって来年1月2日から行われる天皇杯・皇后杯全日本総合選手権(オールジャパン)の出場を決めた。



鋭くゴール下に切り込む渡辺11回戦、鹿屋体大戦

男子は初戦から実力を発揮し鹿屋体大に95-62で快勝。渡辺や國分大輔(経営4・名古屋大谷高)が連続ポイントなどでチームを引っ張る活躍を見せた。しかし準決勝で筑波大に敗れると、3位決定戦でも白鷗大に58-61で惜敗した。

女子は2回戦で拓大と対戦。前半はリバウンドを奪われ、自分たちの流れを作ることができなかったが、後半はディフェンスがさえ、最終ヒリオドで逆転に成功。リード

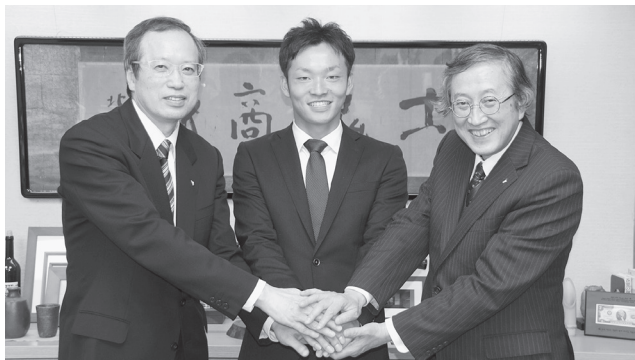


決勝点を決めた岸=1回戦、日本文理大戦



10月20日のプロ野球ドラフト会議で読売ジャイアンツから4位指名を受けた池田

OB池田さん巨人入団を報告



池田さんを中心に日高理事長(右)、佐々木学長(左)=11月21日、神田キャンパスで

10月20日のプロ野球ドラフト会議で読売ジャイアンツから4位指名を受けた池田が11月21日に神田キャンパスを訪れ、日高義博理事長、佐々木重人学長らに報告した。

池田さんは専大では1年次から投手陣の一角を担い、4年間で13勝を記録。卒業後はヤマハに進み、今年、社会人野球で日本一に輝いた。

専大はプレーオフを勝ち上がり、関東第7代表として2年ぶり5回目の出場。2回戦で昨年度覇者の関西学院大に敗れ、姿を消した。

1回戦は日本文理大と対戦。互いに点を奪い合う展開となったが後半41分、途中出場の岸晃司(経営1・川崎北高)が

決勝点を挙げ、3-2で勝利した。続く2回戦は0-5で敗れた。

2回戦敗退

全日本バレーボール大学男子選手権11月28日～12月3日、名古屋市・稲永スポーツセンターほか

1回戦を3-0で突破。2回戦はフルセットの末に敗れ、上位進出はならなかった。初戦の大

阪学院大戦は、小森都己(経営3・佐賀商高)と田樹(経営1・都城工高)を中心にテンポよく得点し、ストレート勝ち。勝負の2回戦の相手は京都産業大。小川猛(経営4・桐蔭学園高)、

2回戦敗退

ラグビー部は開幕から破竹の勢いで5連勝。あと1勝で入れ替え戦進出という状況で、ラスト2試合で自分たちのラグビーができていないと悔しい結果に終わった。

山梨学院大との最終戦を終え、村田互監督は「前の試合からの課題を修正できていなかった」と振り返る一方、「選手は最後まで諦めずボールを追ってくれた」と選手たちをたたえた。

1シーズンでの復帰とはならなかったが、来季

5勝2敗 3位

関西大学ラグビーリーグ戦(2部)11月17日～11月19日、専大伊勢原グラウンドほか

カヌー部の創部80周年を祝う会が11月19日、神田キャンパスで開催され、陸上競技部長(商学部教授)ら大学関係者、卒業生、現役部員ら約90人が節目を祝った。

カヌー部の創部80周年を祝う会が11月19日、神田キャンパスで開催され、陸上競技部長(商学部教授)ら大学関係者、卒業生、現役部員ら約90人が節目を祝った。



力強いスパイクを決める小川=大阪学院大戦

関西大学ラグビーリーグ戦(2部)11月17日～11月19日、専大伊勢原グラウンドほか

カヌー部の創部80周年を祝う会が11月19日、神田キャンパスで開催され、陸上競技部長(商学部教授)ら大学関係者、卒業生、現役部員ら約90人が節目を祝った。

記録コーナー



△アイスホッケー部
 △関東大学リーグ戦ディビジョン1グループB(9月18日～11月27日、西東京市・ダイドードリンコアイスアリーナ)5勝4敗1分13位

△アメリカンフットボール部
 △関東大学リーグ戦B1 G8(9月10日～12月4日、調布市・アミノバイタルフィールドほか)2勝5敗11位

※一橋大(2部)Bプロック2位との入れ替え戦(12月18日、アミノバイタルフィールド)へ。

陸上競技部

長谷川コーチ 新監督に就任

陸上競技部の伊藤国光監督が任期満了により退任し、長谷川淳コーチ(平18経済II写真)が就任した。長谷川新監督は在学時に3度箱根を走り、4年次には1区で4位。チームを総合9位に導き、シード権獲得に貢献した。卒業後は富士重工で活躍し、2015年からコーチを務めていた。